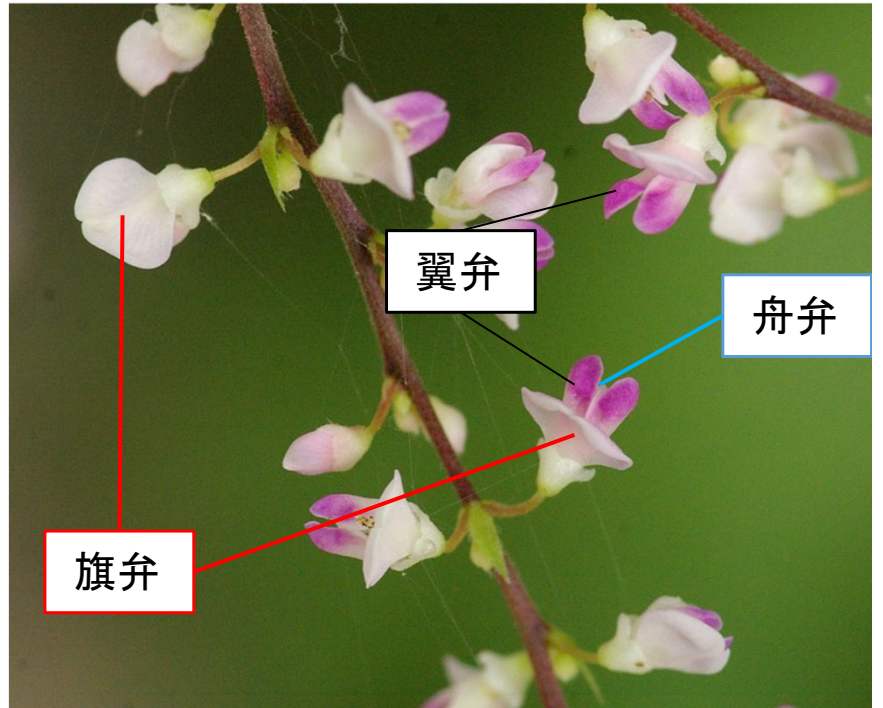


ヌスビトハギ

マメ科

平地から山地の道端や草地、林縁に生育する。葉の腋から花序を出し、小さな淡紅色の花をまばらに咲かせる。

園内での花期は7月下旬から9月中旬頃。



小さな花をよく見ると、蝶のような形をしている。これは**蝶形花**と呼ばれ、マメ科植物の多くで見られる。

大きく目立つ1枚(旗弁)、二枚貝のように合わさる2枚(舟弁)とこれらを挟む2枚(翼弁)の5枚の花びらからなる。

花が終わると、半月形の節果(マメのさや)を2節つける。いわゆる「ひつつき虫」で動物の体につき、種子を遠くへ運ぶ仕組み。

節果(10月)

